



# はだの 議会だより

第235号

令和2年(2020年)2月16日(日)  
発行: 秦野市議会 編集: 議会報編集委員会  
〒257-8501 神奈川県秦野市桜町一丁目3番2号  
☎0463-82-9652 秦野市議会



こちらからも  
アクセスできます

## 主な内容

- ◆議案審議 1・5・6・7面
- ◆一般質問 2・3・4・5面
- ◆議会の動向 3面
- ◆陳情・意見書 7面
- ◆審議結果一覧表 8面
- ◆第1回(3月)定例会日程 8面

## 第4回(12月)定例会

# はだの丹沢クライミング パーク条例を制定

第4回(12月)定例会は、12月4日から12月23日までの20日間の会期で開催されました。  
この定例会では、条例の制定や一部改正など市長提出議案等21件(うち、報告2件)のほか、議員提出議案2件、委員会提出議案4件を審議しました。



冠雪の丹沢山並みを背に菜の花が春の兆しを求めている (撮影者・栗原正行さん)

## 議案審議

(議案審議は5面・6面・7面にも掲載)

### クライミングパークの 使用料などを規定

議案第48号 はだの丹沢クライミングパーク条例を制定することについて

どのようなか。

答 3種目の施設を備えた国内有数の拠点となることから、複合種目の競技会の開催や、国際的な大会のための練習の場としての利用を目指すなど、さまざまな場面において県と連携し、一体的で有機的な活用を図りたい。

### ▼要旨

市民の健康増進、表丹沢の魅力向上とクライミングの普及振興を図ることを目的とする施設として、はだの丹沢クライミングパークを設置し、その管理などについて定めるため、制定するもの。

なお、この条例は、令和2年4月1日から施行するもの。

### ▼付託委員会 総務常任委員会

### ▼委員会での主な質疑

問 新たにボルダリング施設を設置することだが、県が山岳スポーツセンターに新設するスピードウォール、既存のリードウォールを含めた活用についての考えは

### 生産緑地地区の面積要件を 300平方メートル以上に

議案第49号 秦野市生産緑地地区の区域の規模に関する条例を制定することについて

### ▼要旨

生産緑地法で500平方メートル以上と定められている生産緑地地区の面積要件について、同法第3条第2項の規定により、本市における生産緑地地区の区域の規模に関する条件を定めるため、制定するもの。

なお、この条例は、公布の日から施行するもの。

### ▼付託委員会 環境都市常任委員会

### ▼委員会での主な質疑・要望

問 平成28年度の調査によると、令和4年以降、所有者の約3割が

### 使用料などを規定

をを行うことと規定しているが、指定管理者の指定や期間の設定についての考えはどのようなか。

答 3種目の施設を一体的に管理することが効果的であるため、県と同一の事業者を指定することが望ましいことから、県の指定管理者の更新時期に合わせ、開設から2年間は本市の直営とし、その後、県との調整により決定したい。

▼本会議での反対討論  
指定期間によっては議決が5年に1度となり、議会のチェック機能が発揮できないため反対する。

### ▼採決の結果

委員会 原案可決(賛成多数)  
本会議 原案可決(賛成多数)

ルに引き下げられることから、営農者の選択肢が広がり、急激な減少にはつながらないと考える。

▼採決の結果  
委員会 原案可決(賛成全員)  
本会議 原案可決(賛成全員)



クライミングの普及振興などを目的にボルダリング施設を設置 (写真は県立山岳スポーツセンターのクライミングウォール)

### 県央の8市議会で 合同研修会を開催

令和2年1月30日(木)に秦野市保健福祉センターにおいて、県央地区の8市で構成する県央八市議会議長連絡協議会の議員合同研修会が開催され、本市を含め175人の市議會議員が参加しました。

当日は、公益財団法人京都市環境保全活動推進協会理事長の高月紘氏が「ごみ問題から地球環境問題へ」をテーマに講演しました。

